

多文化共生セミナー “私たちが描く 福山のまちづくり”

日時：2025年2月16日(日) 13:30~16:00

場所：福山市立大学 中講義室 A (1階)

定員：150人 (定員を超えた場合は地元が備後圏域の方を優先させていただきます)

参加費：無料 (事前申込が必要です) 申込締切：2月10日(月)

基調講演：「多文化共生のこれまでとこれから」

講師：^{たむらたろう}田村太郎さん
(プロフィール)

現在策定中の「福山市多文化共生推進プラン」
「びんご圏域多文化共生推進ビジョン」アドバイザー



兵庫県伊丹市生まれ。阪神・淡路大震災を機に、1995年「多文化共生センター」を設立。
自治体国際化協会参事等を経て、2007年にダイバーシティ研究所を設立。
東日本大震災直後に内閣官房企画官に就任し、官民連携による被災地支援を担当した。
復興庁発足後は上席政策調査官、14年より復興推進参与を兼務。

共著に『好きなまちで仕事を創る』『多文化共生キーワード事典』『自治体施策とユニバーサルデザイン』
『阪神大震災と外国人』などがある。

〔現在の主な役職〕(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 ほか多数。詳細はこちらからご覧ください。→



2018年の西日本豪雨災害発生後、外国人市民の経験について聞き取りを行ったことをきっかけに、大学と市民団体で始めた「多文化共生連続ワークショップ」は今回で25回目を迎えます。
福山市の多文化共生のまちづくりの新たなスタートとなる本年、これまでの取り組みの振り返りを踏まえ、私たちのまちのこれからを共に描いてみませんか。
びんご多文化共生研究会メンバーが、24回を通じて考えてきたことを各々の目線で発表します。

〔主な発表テーマ〕(発表順)

防災・子どもの教育、まちづくりと人権啓発、外国人労働者、高齢者ケア

〔スピーカー〕

- ・宮野 宏子 びると代表、地域日本語教室「ともだちひろば」代表
- ・客本 牧子 びると副代表、福山市中国帰国者をささえる会代表、人権擁護委員
- ・上別府 隆男 福山市立大学 都市経営学部 教授
- ・牧田 幸文 福山市立大学 都市経営学部 教授

■申込方法：右のQRコード または
つぎのURLから、申込みの
ページにつながります。



<https://forms.gle/btJPw47SaDkLi5dI7>

共 催：福山市、福山市立大学教育研究交流センター、
びんご多文化共生研究会、
びんご日本語多言語サポートセンター「びると」
後 援：中国新聞備後本社、エフエムふくやま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

